

TaKeFu SSH NEWS



福井県立武生高等学校
SSH 研究推進部
2024年11月19日発行

SSH NEWS No.13

13 プロジェクト∞無限大 (Project∞Infinity)

プロジェクト∞無限大 (Project∞Infinity) とは？

OECD Education2030 プロジェクトによる取り組みの一つで、「Well-being あふれる学校」づくりを目標として、共通のビジョンを持つ国内外の学校や生徒が連携し、様々なテーマに基づき PBL を行う企画です。武生高校は、昨年度より「ジェンダーギャップの解消を目指すおもちゃ作り」を研究テーマとし、インドネシアとエストニアの協定校とともに、継続的に活動しています。

11月6日(水) ふたば保育園での幼児との交流&先生へのインタビュー

参加者: 菅野(リーダー)、秋本、日下、大友、分野、渡邊

幼児期の遊びを観察するために、2~5歳児との交流を行うとともに、保育士の先生方へのインタビューを行いました。

【調査結果(抜粋)】

- ・女子は、どの学齢においても洋服の話をする子が多い。
- ・女子が男子の遊びの輪に加わることが多かったが、その逆は少なかった。
- ・電車遊びについては、男女ともに自主的に遊び始める傾向があった。
- ・2歳児の遊びや言動から性差を感じることはなかった。一方で、持ち物の色などには「男の子らしさ」・「女の子らしさ」を感じることがあり、ジェンダー観に環境要因が影響していると考えた。

11月11日(月) 協定校とのオンラインミーティング

参加者

(日本) 菅野・岩田・マッキンダー・パウワー先生・室井教諭

(エストニア) Johanna 先生・エストニアの高校生 10人

エストニアの協定校とオンラインミーティングを行い、現在の研究の進行状況について確認しました。エストニアの Johanna 先生のもと会議が進行され、冒頭では、エストニアの生徒が考えたアイスブレイクを行い、和やかな雰囲気になりました。研究の現状については菅野さんがプレゼンを行い、エストニアの高校生からフィードバックをもらいました。今後は、エストニア・インドネシアの協定校と成果をまとめた動画を作成し、12月のパリ大会に出品する予定です。



オンラインミーティングの様子